



# 桐田の里

八王子市立桐田中学校

平成31年3月25日

学校だより No.32 (通算90号)

〔教育目標〕〇進んで学習する人になろう 〇仕事に精を出す人になろう 〇心身ともに健康で思いやりのある人になろう

**「振り返り」をしっかりと！** ～～ 絶対に人のせいにはしてはいけない ～～

3月25日（月）修了式式辞 校長 黒島永虎

今日で3学期が修了となります。各学年、この1年間を振り返ってみていかがでしたでしょうか。2年生については、体育祭では各クラスとも全員リレーやムカデ競争では意見を出し合ったり、声をかけ合ったり、実行委員を中心によく取り組んでいました。音楽祭では練習はもちろんですが、当日の歌声はオリンパスホールに響き渡り、実に素晴らしかったです。来年度が本当に楽しみです。次は桐田中で最後の体育祭と音楽祭になります。2年生の底力を存分に発揮してくれることを、大いに期待しています。1年生については、初めての体育祭と音楽祭でした。中学校での大きな行事への取組に戸惑うところもあったと思いますが、1年生としてはよく協力し合い、頑張ったと思います。伸びしろの大きさを感じました。部活動では、3年生の最後の大会が終わった後は、2年生が中心となつての活動となりました。それまで頼りにしていた3年生が引退し、最初は不安な気持ちもあったと思いますが、今ではどの部もしっかりと活動し、良い成績や成果を上げている部もあり、大変立派です。1年生は部活動を含めた中学校生活のリズムに慣れるまでは苦勞した人も多いと思いますが、日頃の取組の様子を見るとすっかり中学生らしくなりました。3学期には1年生はスキー移動教室があり、「仲間税10%引き上げ ～1人はみんなのために～」をスローガンに取り組みました。宿舎では、各係がそれぞれの仕事にしっかりと取り組み、時間もきちんと守って生活していた点は、大変感心しました。また、スキー実習でも懸命にそして楽しそうに講習を受けていた点も微笑ましかったです。今後の活動にも生かしてください。2年生は都内巡りの校外学習がありました。「そうだ、東京行こう。～我らのNextステージへ～」をスローガンに取り組みました。班のみんなで協力できた班行動は成果があったと思います。そして、今週に行われた卒業式では、式に臨む態度、3年生に捧げた合唱、とても良かったです。1年生・2年生ともに、学年全体としては成長できた1年でした。4月からの更なるレベルアップに期待します。

さて、明日から春休みとなりますが、一人一人、すなわち個人として振り返った時のこの1年間はどうかだったでしょうか。あつという間と感じる人、長かったと感じる人、人それぞれだと思います。思い返してみるといろいろなことが思い出されるはずです。この1年間をしっかりと振り返ってみてください。良かったこと、成長できたことは何でしょうか。勉強時間が増えた、体力がついた、友達が増えた、〇〇が上手になった、友達に優しくできた、などいくつかあると思います。反対に、できなかったこと、上手くいかなかったことは何でしょうか。なかなか成績が上がらない、一生懸命練習しているのに上手くならない、友達とケンカをしてしまったなど、思い当たることがある人もいると思います。日常生活の中には、うまくいくことや褒められることもあります。失敗してしまうことや叱られてしまうこともあります。勉強・行事・クラスの取組・部活動など学校での生活に関する、また、家族のこと・友達との関係、そして自分自身のことなど、いろいろあります。うまくいったから良い、失敗したからダメではなく、重要なのはそれらをしっかりと振り返ることです。振り返るといのは、できなかったことや失敗したことだけに目を向ける「反省」だけではありません。できたこと、うまくいったこと、成功したこともきちんと振り返ることが必要です。成功した要因は何なのかを思い返すことで、さらにレベルを上げた成果が得られることもあります。一方、何故うまくいかなかったのかをしっかりと反省することで、同じ失敗を繰り返さずに済みます。そこで、反省する時に絶対にやってはいけないことがあります。それは自分の失敗を人のせいにすることです。自分が反省すべきことにもかかわらず、他人に責任を押しつけたり、周りの環境やその時の状況のせいにするのは、絶対にやめてください、何も前進しません。反省していないのと同じことです。失敗を思い返すことは辛いことでもあります。しっかりと自分と向き合い次につなげることが大事です。

4月からは学年が1つ上がり、クラス替えもあります。新しい環境を楽しみにしている人も多いと思います。しっかりとしたスタートを切るためにも、良かった点と課題が残った点のすべてについて、この1年の振り返りをきちんと行ってください。そして、この春休みのうちに4月からの目標を描き、そのための準備をしておいてほしいと思います。もちろん、これまでよりは少し内容やレベルを上げた目標を考えてみてください。期待しています。

## 修了式での代表生徒の言葉 ～～この1年を振り返って～～

1年生代表 1年5組 村松 杏実 さん

入学して一年が経とうとしている今、私たちは色々な事を学んできました。振り返ってみることにしましょう。入学して一番最初の行事「体育祭」では、柵田の渡しや個人種目の練習中に、ケガをしてしまう人もいましたが、みんなで協力し合い、気持ちを一致団結させて頑張ることができました。また、みんなが一番心に残っている「スキー移動教室」では、学校での生活と比べて一人一人が周りのことをよく考えて行動し、お互いに声をかけ合うことができました。スキー実習中は、転んでしまった時に優しく手を差しのべて、助け合いながらみんなで成功させました。

私たちは行事を通して、「協力」や「助け合い」、「周りのことを考えて行動する」ことを学んできましたが、これから2年生になって後輩のお手本となれるでしょうか。例えば、入学して初めはできていたチャイム着席、慣れてきておそろかになっていませんか。このように私たち1学年には、まだ課題があると思います。ですが、私たちが思うように時間が止まってくれる訳でもありません、戻ってくれる訳でもありません。これからでも改善していくべきだと思います。改善できる前に後輩が入学してきてしまうかもしれません。ですから、普段からよく考えて行動をしていき、一日一日を大切に、後輩のお手本となれるような先輩となっていきましょう。

2年生代表 2年6組 田中 耀太 くん

今日で2年生としての最後の学期が終わり、明日から春休みに入ります。私は学年末考査の5教科の中で一番苦手な社会にかなりの時間を使って勉強しました。その結果、点数にかたよりが出てしまいました。しかし、しっかりと勉強した社会は点数を落とすことはありませんでした。私は一つの教科にこれほどの時間を費やしたことはありませんでした。これだけの時間を使って勉強した社会は、他の教科にはない達成感に満ちあふれた結果となったことは、自分でも意外でした。やはり何かに集中して取り組むというのは、自分にとってプラスになることだと実感できたことが、今回の大きな収穫でした。

しかし、反省すべき点もあります。それは、委員会があることを忘れて委員会に出ずに帰宅してしまったことです。それは、学級代表委員としての自覚が足りなかったことが原因だと思います。自分の立場に責任をもち、しっかりと役目を果たせるよう心がけていきたいです。そして、来学期はいよいよ最高学年となります。勉強はもちろんですが、委員会や部活動などにおいても、柵田中では全て責任ある立場となることを自覚し、最後の1年間を悔いのない充実した生活にしていきたいと思っています。

### 地域清掃

3月2日（土）に、青少対柵田地区委員会が主催する地域清掃が行われました。めじろ台南公園・柵田公園・神谷原公園・榛名神社・緑が丘小・春日神社・巴公園・おざき公園・トヨタ東京自動車大学校の9つの集合場所から出発し、ゴミを拾いながら地域をまわり、最後は柵田中に集まりました。柵田中に着くと、ゴミを分別し、手を洗い、青少対やPTAの方々が作った焼きそばと飲み物をいただきました。

青少対の役員、地域のボランティアの方々、PTAの本部役員・校外指導部・学年部・広報部の担当の皆さん、地域の小学生と柵田中の生徒、小中学校の教職員ら、総勢569人が参加しました。皆さん、ご苦労様でした。

### 柵中生の頑張り⑬

#### 卓球部

八王子市中学校新人卓球大会 (1/12)

女子団体 **優勝**、男子団体A **第3位**



### 保護者の皆さまへ

今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。学習や行事、部活動などさまざまな場面で子供たちを支えていただき、感謝申し上げます。また、学校として不十分な点もあったかと思えます。その点は改善を図り、来年度も教職員一同、子どもたちの成長のために精一杯取り組んでまいりますので、引き続きご理解・ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。